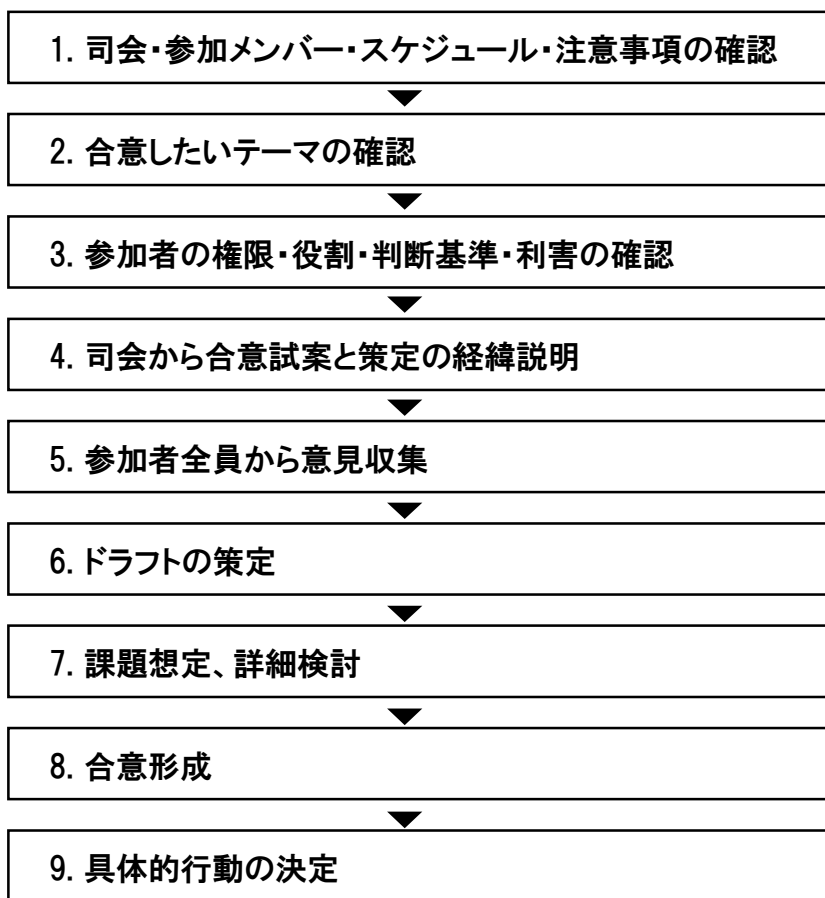


合意形成ガイドライン

営利・非営利を問わず、多数決ではない有益な合意形成をするためには、プロセスと意見の分類に対する理解が必要。そのためのガイドラインを提示する。

プロセス

参加者全員にプロセスを共有し、進捗状況が分かるようにする。合意形成にいたらなかった場合はトップダウンで決定するなど、先延ばしを防ぐためのルールも決めておく。



意見の分類

合意形成とは参加者全員の利害を満たすことを意味する。議論全体、特に左図のプロセス5において、参加者の意見一つひとつの意味を全員が理解できるようになると、合意形成に成功する。

